



三洋半導体
ニュース

No1641

7064

STK7408

厚膜混成集積回路

オフラインスイッチング電源用



特長

- ・三洋独自の絶縁金属基板 (IMST) を採用したスイッチング電源用パワーICである。
- ・1個のICで AC85~264 Vを切り換えなしで使用できる安定化電源を構成できる。
- ・ドライトランスや大容量のチョークコイルを必要としない独自の回路構成を採用しており、高効率・小型・軽量化が可能である。
- ・5Wから100Wまでシリーズ化ができており、各タイプとも16ピンでピンコンパチブルとなっている。
- ・各国の安全規格および電波障害規格を配慮した設計となっている。特に雑音端子電圧についてはICの金属基板がシールド電極として作用し、低雑音設計が容易である。
- ・マルチ出力化が容易である。
- ・過電流保護回路が内蔵されている。
- ・リモート オン/オフ コントロール端子が接続可能である。

機能

パルス幅変調、発振、制御、誤差増幅

最大定格 / $T_a = 25^\circ\text{C}$

		unit
最大端子電圧	V_{16max} ピン16, TR5V-スライプス-6V	800 Vpk
	V_{11max} ピン11	-12 V
	V_{10max} ピン10	12 V
	V_{1max} ピン1, TR1V-スライプス-1V	400 V
最大端子電流	I_{16max} ピン16	4.0 Apk
	I_{10max} ピン10	1.2 Apk
	I_{1max} ピン1	120 mA
動作時基板温度	T_{Cmax}	85 $^\circ\text{C}$
保存周囲温度	T_{stg}	-30~+100 $^\circ\text{C}$

推奨動作条件 / $T_a = 25^\circ\text{C}$

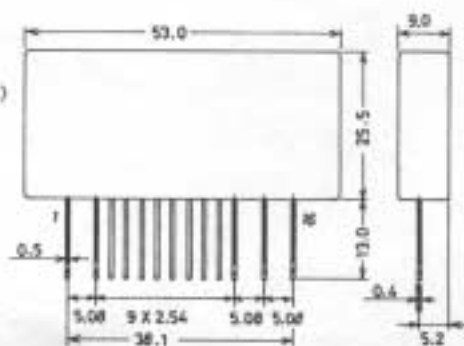
		unit
推奨電源電圧	V_{CC}	280 V

■特許の非保証について:

この資料は正確かつ信頼すべきものであると確信しております。ただしその使用にあたって、工業所有権その他の権利の実施に対する保証、または実施権の許諾を行なうものではありません。

Information furnished by SANYO is believed to be accurate and reliable. However, no responsibility is assumed by SANYO for its use; nor for any infringements of patents or other rights of third parties which may result from its use, and no license is granted by implication or otherwise under any patent or patent rights of SANYO.

外形図 4057
(unit:mm)



・これらの仕様は、改良などのため変更することがあります。

STK7408

動作特性 / $T_a = 25^\circ\text{C}$

			min	typ	max	unit
TR5 電流増幅率	h_{FE5}	$V_{CE}=5V, I_c=4A$	8			
TR1 電流増幅率	h_{FE1}	$V_{CE}=10V, I_c=10mA$	60			
ZD1 ツェナー電圧	V_{z1}	$I_z=5mA$		8.0		V
ZD2 ツェナー電圧	V_{z2}	$I_z=5mA$		7.5		V
発振周波数	f_{osc}			33k		Hz

等価回路と機能ブロック図

